こびとのおうちえん Letter

9月号

令和3(2021)年9月1日発行 第126号

9月下旬、セミのぬけがらさがしをして宝さがしのようで楽しかったから、そのまんましばらくこの夏どのくらい集まるかやってみよー・とセミのぬけがらを見つけたら入れてね、と箱を用意した。しばらく、気のあいた人がいれてくれていた。あつめて何するの？と何かの大人にきかれたけど、別に何かするために集めたかったわけじゃなかった。私は、けっこうそういうナンセンスなことがすきみたいだ。とりあえず"集めたら、8月のおわりには数えてみよー！"と思った。

セミのぬけがらを(ひろのぶ)と数えたのがとってもたのしかった。テーブルに種類ごとに並べて、「これはアブラ」「これはニイニイ」てなかんじで。(ひろのぶ)も私もわくわくしてた。いちばんダメ、アブラゼミのぬけがらが99こ。あと1こで100だ!!といって、さがしにいった。もうアブラゼミのぬけがらはなくなってる中で、(ひろのぶ)が見つけた。私はニイニイゼミのぬけがらがすき。どうにで、目がすごくきれい。

9月のスタッフプラン

。おやつづくり

9日(木) おべんとうの日
根笠川であそぼう

※おべんとうの準備をお願いします。

9月のお母さんグループ

24日(金) 13:00～15:00
場所　もみじの家
内容　あっおさんTIME

☆参加される方は、事前にご連絡下さい。当日でもOKです。

=おしらせ=
前スタッフのたけるが8月16日に入籍しました!!　おめでとう～!!!

＿＿＿＿＿＿の様子をおしらせします。

8月はこんなことしました

- 室積の海でおよぐ
- セミ、とんぼとり
- ところてん作り
- カレールウ作り
- カレー作り
- えほん作り
- ビーチグラス、貝の作品づくり
- けいどろ
- アルプスーロ入
- プリン作り(ドロンコ)
- 色水作り
- 花いちもんめ
- 川プール
- 金魚川でラフティング(年長中)
- めだかとり
- くりひろい(やきぐり)
- イチジクとり
- ビーチフラッグ
- 長なわとび、なわとび
- 紙ヒコーキとばし
- じゃがいものクミンメケ作り
- 椎の木であそぶ

あっきーのコーナー

夏休み、三重の実家へ帰省し、たくさんの荷物を車に積めこんで帰ってきた。去年こっちへ移住した際に、優先順位が低く置いてったものたちだ。

そのため、ダンボールをひらくと…想い出のもの／いつか使えるだろう／捨てるのもったいない／とっておいたものたちで、ほとんどがあってもなくてもいい…今、必要かといわれれば、NO！なものばかりだ。そんな荷物たちが、わが家のスペースを占領している。どうにかしたい。断捨離だ!!と始めたものの、なかなか難しい。

捨てられない。自分の「執着」がうきぼりになる。そこから、自分が何に執着しているのか、どうして執着しているのか、探っていくと、色々思い出して、"あのとき楽しかった、辛かった、苦しかった"そういう気持ちが今の自分を作ってくれてるんだなぁと、ちょっと感謝の気もちがわいてきた。

まだまだ「手放せないもの(気持ち)」があるけれど、一つ一つ向き合っていこうと思う。

浜口 昭子

おうちえんの見学に来た方との1日のふりかえりの時間に1日すごして感じたことをいろいろ話してもらえた。その中で、こどもたちはあそぶのが上手。こどもたちがおだやか。けんかがない。そして、それはきっと、みんながやりたいことをやったり、気もちをうけとめてもらえていて満たされているからだと感じた。という話がでた。

私は、そのときに、けんかがないのは、けっこう悩みだったりする。という話をした。もっとあってもいいし、ないのは、どこか気もちをおさえていたり、ぶつかるのがこわかったり、けんかは悪いこと、と思っていたりするところがあるからじゃないか。もし、そうなら、それはとても残念だなぁと思うのだ、とつけ足した。

でも、その人は、「いや、そうじゃなく満たされていて、その必要がないように感じます。」と伝えてくれた。

私は、ずっと、みんなが自分を出せてないと思って気にしていたので、なんだか救われたような、あーそうか、そう思っていいのか、とうれしかった。

実際、今日のおうちえんは、本当におだやかで、今、こどもたち各々が開いていて元気な子がほとんどだからいい空気が漂っていると思う。(調子が悪いときだってもちろんあるけれど)もともとソフトでやさしいかんじの今のメンバーの素敵なとこが実感できたふりかえりの時間だった。外からの人の目が入ることで風が通る。ありがたかった。

あと、今、「こうしなきゃダメだよ。」と言う子が本当に減った。ほぼきかなくなったなぁと思う。人を指摘して優位になる必要や、私はイイ子です、っていうアピールをする必要がなくなったんだと思う。そして、人やの子をさりげなくサポートするような動きが増えた。(8/2)

昨日、今日が海だ、とり帰りに母たちに伝えたら、「そろそろかなと思ってました！」と母たち。さすがです。

室積8回目。波がなくてサイコー♪

私は(あかり)(かとん)といっこう一緒にすごした。(あかり)(かとん)が、よっこを追いかけておよいでタッチしたり、よっこが(あかり)(かのん)をかかえて、ブルンブルンふって「洗たくき」したり、2人をだっこして「ワッショイ、ワッショイ!!」とおみこししたり。2人とも「もう1回！もう1回！」とよろこんだ。(あかり)もずっと笑っている。

そして、テトラの外側へも2人と出た。私は、今年はじめての外側。2人が余裕あるから、安心だった。(かとん)はハコメガネが抵抗になっていてなかなか進まずに途中あせり気味になっていたのでよっこがあずかった。

この日、(ビーバー)もはじめてテトラのまわりをぐるり！ももちゃん(ほのか)(ビーバー)(はるだい)(みらい)(かいと)(しょうま)で1周した。

ライジャケはずして、(ほのか)(はるだい)が余裕の泳ぎ。長いキョリをおよぐ。(みらい)もいきつぎ上手にしておよいでいた。

波はないけど、風はあって、あっきーは、わやっ、こどのが大変だったようす。

(かいと)のたんじょうびおめでとうを海辺で。よしみさんがケーキを届けてくれる。

風があるので、ローソクに火をつけるのがむずかしい。やっと1本だけについてすぐふーってけしてもらった。海でのハッピーバースデー。

(かいと)おめでとー!!(8/6)

(しょうま)が海で泳ぎながら、「じー じー じー じー」といっている。よっこが(しょうま)セミみたい」と言ったら、

Ⓛ「セミはミンミンでしょー」というから、

Ⓙ「セミもじーじーいうよー」って言ったら

こんどは Ⓛ「ブー ブー ブー ブー」と言い

Ⓛ「これは何でしょう？」

Ⓙ「ブタ！」

Ⓛ「ちがいます、セミです。ブーブーブーブーブーブーぜみもいます。」

(8/19)

8月から復帰して、毎日めざましく進歩している(たまと)。ここにいることをすごく喜んでいて、やることひとつひとつに自ら動くということに対してのやる気がみなぎっている。海でしんでテトラまで泳げるようにもなった。少しうらやま、と思っていたのに、ちびちゃんちまでさんぽにもいった。すごいはやさで成長していておどろくやら うれしいやら。

よっこのおうちえん日誌～日々のあれこれ～